

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記 大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

演 題:サルコイドーシスの病因論研究からみえてくるもの

講 師: 山口 哲生 先生

新宿海上ビル診療所・医師

(前 JR 東京総合病院副院長)

日 時: 平成29年5月30日(火)18:00~20:00

場 所: M&D タワー2階 共用講義室1

講演要旨:

サルコイドーシスは全身性肉芽腫性疾患であり, これまで原因不明とされてきた. しかし今日では, 人体の常在菌である *Propionibacterium acnes*(アクネ菌)がその原因であることは証明されている. 最近, 人体には 100 兆個以上の微生物が共生していることがわかってきたが, その中のひとつの菌種がサルコイドーシスの原因であったわけである. どういう方法でこの原因菌の証明に辿りついたのか, これらの事実からわれわれが何を学ぶべきかについて考えてみたい.

【連絡先】人体病理学分野 江石・鈴木 (内線 4607)